

ふらっぶ通信

第18号

社会福祉法人
なつな学園
サービスマスター
カブシキ会社

自分探し

滝沢 一人

新しい年を迎えはや1カ月。本年もスタッフ一同気持ちをそろえて進んでいきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、先日は成人の日でしたが過去最少をぬりかえ122万人の門出だったそうです。ご成人を迎えられた皆様まことにおめでとうございます。

近年若者の自分探しが止まらなると聞きます。自分なんて探さなくても、ここに居るではないっすか？記憶喪失等病ならともかく、名前も住所も確かだ、鏡を覗けば見慣れた顔がいつもそこにあります。しかし一方、私自身好きなことに夢中になると、つい“我を忘れる”のもよくあることです。私なんかは短気で、気分が高ぶると我慢できなくなり、自分の言動に予測や制御ができなくなることが未だに確かにある・・・。

誰もいない環境ではストップオンで好きな音楽を鳴らし、グラス片手にゴーギヤンのタヒチ人を気取るなんてことも・・・実はあるんです。

自分の知らない自分な部分を、この年になってまだ見つけることは確かにありますし、確かに毎日判断に迷ってるよたよた中年です。でも、あえて自分探しに出かけたことはありません。お陰様で“進むべき（進みたい）道の大枠がまがりなりにも見えているから”なのかも知れません。そのことはとても幸せな事だと思っています。

自分が飛び込んだ道に「ここではない」「やりたいことは何だったんだろう？」と戸惑い、迷い始める若者（大人にもいますね）が増えていると聞きます。いわゆる青い鳥症候群です。チルチルとミチルの青い鳥は何処にいたんでしたっけ？

私自身の進路を振り返ると、岐路に立った時不思議とキーパーソンとなる人（人生の恩師）に出会って、こっちだよ、あっち行け！と背中を押されて今に至っているという気がしてなりません。自分が決めて進んだつもりで知らず知らず歩き続けていくと、思いもかけない偶然の出会い

いや発見・気づきが転がっていて、それをきっかけに夢中になれることや突き詰めた道が見つかることが意外に多いものだと感じます。これを「ブランド・ハプスタンス」（計画された偶発性）と言うんだそうです。自分をよく知ることは極めて大切です。その中で自分探しではなく、自分活かしみたいなのが必要なんだろうと思います。

私が学生を終えたところから、ゆとり教育という名のもとに、マスコミも「競争や学力よりも個性」を叫び、そのために「自分探し」を礼賛してました。「安定」を求める人生には価値が薄く、アクティブに真の自分を求めて行動することこそ、価値があるのだといった論調を強く感じた記憶があります。そんな空気が若者の自分探しを助長しているのかもしれない。

自分なんてわからないし、そもそも実態はどこにも無いんだと思います。探せば宝探しみたいにごろごろ落ちてるわけがない。結局探し回っても自分を囲んでくれている他人との間にしか自分はいないという事実。世の中にはどうにもならない現実があるんだってことをわかる必要があると思います。世間には凄い奴がいつ

ばい居るってことを思い知って、自分の小ささに落ち込まなければならぬ。残念ながら自分のために世の中は回ってくれてはいず、社会との関わりを求め、深めていくのが人生そのものですよ。大切なのはやりたいことを見つけ、そのやりたいこととやれる奴になれるよう努力することですかね。

たまたま入ってみた道、安易に決めた道、選ばざるを得なかった道には、「ここじゃないかも」「あっちのほうがよかったのかも」という迷いが生じるのも当然です。しかし、すぐ投げ出さず、その道をもう少し粘り強く続けてみるのも一考です。すると、そのプロセスの中に「これは」と思える宝物との出会いがあるかも知れません。それを深く掘り下げていくことで、自分を生かしていく道が広がっていくのだと思います。青い鳥はもうすでに足元にいるのかもしれません。

私は自分探しの前に、去年から行方不明になっていいる手袋探しに邁進したいと思います。

この年になっても整理整頓が大目標です。断シヤリ頑張ります。

たんの吸引などの医療的ケアが必要な児童生徒が普通学校に通いやすくなる。文部科学省が29日、一定の研究を受けた介助員らがケアを行うことを認める指針を定めた。障害を持つ子の就学先を広げるのが狙いで、来年度から実施する。

障がいある子 普通学校通いやすく 介助員もケアOKに

頸椎(けいつい)損傷や脳性まひなどの障害のために自力でものをのみ込めない人は、たんを機器で吸引したり、流動食を取るチューブを鼻から通したりする必要がある。

こうしたケアは現在、家族か看護師などの医療職にしか認められていない。普通学校では保護者が日常的に付き添う必要があり、医療職のいる特別支援学校に通わざるをえないケースが多かった。しかし来年4月からは社会福祉士及び介護福祉士法の改正により、都道府県の登録機関で9時間の講義と実地研修を受ければ誰でも介助員として特定の人への医療的ケアができるようになる。

朝日新聞社 2011年11月30日

京都新聞に掲載されました☆なづな学園「菊ざぶとん」

椅子や畳に置くだけで、色鮮やかな、大輪が咲いたように部屋が明るくなる。ピンクや水色、オレンジ…。女性4人が毛糸を手作業で編み込み、長さ約20センチの花びら16枚から成る「菊」に仕上げる。なづな学園は1958年、女性たちが編み物や洋裁を習う教室として開所し、11年後に授産施設の認可を受けた。その頃から40年以上、目を引く形と、編み上げた素材2枚を閉じ合わせて厚手にする手法を変えず、地道に作り上げてきた。

10月、全国の福祉施設からおしゃれな品を探す東京都のセレクトショップから「ホームページで見ましたぜひ店に置かせて」を声が掛かった。都内の作業所が新設したカフェのインテリアにも採用され、今は追加注文の製作に励む日々だ。

2011年12月8日付京都新聞より抜粋



京都市の情報

証を交付する。

◇京都おもいやり 駐車場利用証制度

身体障害者や高齢者が商業施設などに設けられた障害者用駐車スペースを確実に利用できるようにするため、京都府は9月1日から、必要な人に利用証を発行する「京都おもいやり駐車場利用証制度」をスタートさせています。

利用証の申請は8月22日から、府民総合案内・相談センターや府内の保健所などで受け付ける。身体障害者や要介護1、5の高齢者らには有効期間5年の長期利用証、妊産婦やけが人にはそれぞれの短期利用

平成23年12月1日時点での協力駐車場数は684施設になっていく予定です！京都府のホームページに協力施設一覧が掲載されていますので、一度ごらんになってみてください。

◇障がいに関わる 子どもへの教育電話 相談を開設

平成23年6月27日
：相談専用ダイヤル
075-254-1155

子どもの発達や障がいに関する教育、就学についての相談を受付けます。受付日時：月・火・木・金曜10時～17時（正午～13時を除く）。京都市では、保護者等からの障害にかかわる子どもの教育相談・就学相談

について、総合支援学校に設置している「育（はぐくみ）支援センター」や教育委員会総合育成支援課において対応してきましたが、こうした教育や就学に関する相談等のニーズの層の高まりを受け、このたび保護者等が気軽に相談できる、子どもの障害にかかわる教育についての専用の電話相談窓口を新たに設け、相談体制のさらなる充実を図ってまいります。

問い合わせ：総合育成支援課（352-2285、FAX352-2305）

ぷちス・ホット

◇祇園祭の展示室

京都祇園祭の魅力発信するとともに大船鉾復興の機運を高めるため、10月24

日、下京区の京都ヨドバシビル」階に市無形文化遺産展示室を開設しました。これは、株式会社ヨドバシカメラから展示スペースの無償提供を受け、市と祇園祭山鉾連合会、四条町大船鉾保存会が協議を重ねて実現したものです。

展示室の概要

時間：午前10時～午後6時（入場は午後5時半まで）
休み：水曜日（祝日の場合は翌平日）
展示内容：「京都祇園祭の山鉾行事」を紹介するパネル、復元した大山鉾の船体部分・製作過程、同ビル建設地から出土した埋蔵文化財他

入場無料

【問い合わせ】
文化財保護課

TEL761-7799
FAX761-7780

ご報告

いつもお世話になっております。私事になり大変恐縮ですが、この場をかりまして、ご報告をさせていただきます。昨年結婚し、続けてのご報告となるのですが、第一子を授かりました。皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、2月より産休・育休をいただきたくこととなりました。長期にわたり、お休みをいただきます。またふらっぶへ戻って来た際には、また元気に頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。まだまだ寒い日が続きますが、どうぞ御身お大切になさってください。

片岡

☆今年はこんなテーマで一言☆

『私にとって冬とはどんな季節！？』



片岡

冬と言えば・・・鍋ですかね。小さい頃は、我が家では毎週日曜日必ず夜ご飯は鍋がお決まりだったのですが、それが嫌でした。けど、最近は、白菜たっぷりの鍋が大好きです。鍋をすると、白菜ばかり食べてしまいます(笑)煮込んでトロトロになった白菜が好きです。あとは、冬限定のチョコですね。チョコ好きにはたまらない時期です☆毎年欠かさず必ず食べるチョコがあるくらいです。私は、冬でも食欲の冬です！！

中川

私の冬は空を見上げることが多い季節です。ロマンチストではなく、ただ単にわかりやすい星座、オリオン座やなんとか座が見えるからですが・・・あまり長居はできませんが突き刺すような寒さの中、空を見ていると不思議な感覚がしてきて、体は寒くて金縛りみたいになりつつも頭はすっきり、そんな空間に自分ひとりしかいない～みたいな。先日初めて雪の中を一人歩いてみました、他にもまだまだやりたいことがわいてくる楽しみ満載の季節です☆

武野
僕冬、といえは雪でしようか。
い地域はあまり雪の降らな
い見ること無かつたので雪
が、京都に来てからよく見
ることが出来ず移動中など
に雪を見るとき「雪や!!」と
ンシヨンが上がります。あま
どりですぎない程度がちよ
特に京都と雪、この組み合
せは降り積もると思いまさ
刹に降り積もる雪はまさ
都を勝利に実感していきま
因み個人好きなきな場所
の金閣寺です。



塩野
冬になると思い出すのが、2〜3年前生まれ初めて初めてかかったインフルエンザが新型で思った以上にしんどい思いをしたことです。それが予防接種もロクに受けたことがなかったのですが、それ以降毎年冬のはじめに予防接種をすることにしました。皆さんもくれぐれもご注意ください。

霞末

私にとっての冬とは、やはりなんといってもお正月休みでしょうか。普段1人暮らしなので、実家でまったり、ばあちゃん家でまったり、気心の知れた友人とまったり・・・と、究極にのんびりする事が楽しみでなりません。今年の冬は初めて母と二人旅に出かける予定です。特に親孝行もしてこなかった25年なのでちょっとでも喜んでもらえればいいのですが・・・、きっと口喧嘩が絶えない旅になるでしょう・・・(笑)でもとても楽しみです☆
では、本年も元気にお仕事していきたいと思ひます。何卒宜しくお願い致します！

篠原

冬はとりあえず着込みます。エアコン等の暖房機具は頭がぼーっとするのであまり好きではありません。エコのためにという気持ちもあります。

しかし寒いのも嫌いなのでとにかく着込みます。家では脚に毛布を巻いて手袋をして過ごします。

仕事を始めてから、結婚をしてからは、他人のことも考えるようになりました。決してこれまで他人のことを考えなかったわけではありません。ただ、気持ちをより広くもつようになりました。更には最近自分自身もその快適さに慣れてしまいました。なので一人のときは時々ムチを打って寒さに耐えます。これが私の毎年の冬です。



滝沢

冬といえば・・・

おでん、鍋、かに、ふぐ、クエ、寒ブリ、猪、熱燗、お湯割り、天皇杯、ラグビー、駅伝、雪山登山、穂高岳、スキー、広瀬香美、高倉健、北海道、温泉、しもやけ、あかぎれ、インフルエンザ、腰痛、薪ストーブ、焚き火、こたつ、みかん、雪だるま、サンタさん、お正月、おせち、おとそ・・・結局・・・酒ですね。



山本
私は冬が好きです。おこたにミカン。クリスマスケーキにお餅をおせち。そして冬の夜空。特に大晦日、除夜の鐘を聞きながら見上げる星空が好きです。とても澄んでますよね、夜空が。心がときめきます。お正月や大掃除、年末は何かと忙しいです。でもクリスマスや（私はキリスト教徒ではありませんが）お正月にみんなが一年を振り返り、自分に関わる人たちの顔を思い浮かべ過ぎるのは良いなと思います。人生はリセットできませんから。気持ちだけでも振り返ること、心はポカポカ温かくなります。寒い夜空をながめながら、

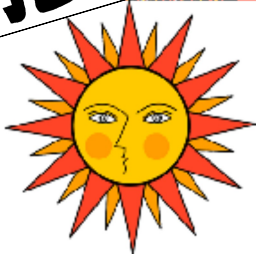
藤本

私の冬といえば、やはりスキーでしょうか。父親の影響でよく一緒に近場のスキー場へ出掛けます。白銀世界をいっきに滑り降りるのは、とても気持ちが良いです。反面、こたつでぬくぬくと過ごすのも大好きです。テレビを観ながらのんびりと…あれは天国ですよ！もっとも、私はこたつへ一度入るとなかなか抜け出せないの、今年も家族協力の元こたつ無しで頑張っています（笑）今年もよろしくお祈りします。

山口
冬というテーマで、まず思い浮かんだのは、冬来たりなば、春遠からじ、年この季節になると寒がりな私は心の中で春を待ちわびています。春を待たずとも、今の世の中にとっても大切にしてほしい言葉だと思えます。話しかかりますが、私の子供の頃は「つらら」や水溜まりの氷があたりをす。にあつたのを思い出し

5月21日(月)

天文ショー☆金環日食!!!



早くも当日の天気予報が気になってきますね。皆さんも目を防護しながら天文ショーを楽しんでみてはいかがでしょう？

地球と月、太陽が一直線になって太陽が隠れる現象が日食。このうち太陽が完全に見えなくなるのが皆既日食。太陽の一部がかけて見えるのが部分日食。金環日食は月が地球から遠くて小さく、背後の太陽を覆いきれないときに起こる現象。月の周囲から太陽光がリング状にあふれる。地上では1年に数回起きているが、日食が見える帯状の地域「日食帯」が日本付近を通ることはめったになく、本州では129年ぶりだそうです。ただし観察には注意が必要で、金環時には見かけの太陽の明るさはほとんど変わらないらしく裸眼で見るとは危ないとのこと。日食グラスなど目を保護する器具を使うことが大事です。ちなみに京都では午前7時30分35秒から約6分間(予定)といわれています!

最近のふらっぶの動き

分り事。換し部取仕。交記のにアし見に他毎いクま意主の月でッみ・をた。そ、んピて修どしで、組をし研なま

- ☆ 9月 20日: 右京居宅介護事業所意見交換会
 - ☆ 10月 18日: 右京居宅介護事業所意見交換会
 - ☆ 11月 15日: 右京居宅介護事業所意見交換会
 - ☆ 11月 17日: 法人全体会議
 - ☆ 12月 17日: ヘルパー連絡・勉強会
 - ☆ 12月 19日: ヘルパー連絡・勉強会
 - ☆ 12月 20日: 右京居宅介護事業所意見交換会
 - ☆ 1月 28日: 法人新春の集い
- ※この他にも、毎月法人全体の管理者会議や理事会などが定例で行われています。

編集後記

昨今の寒さに皮膚も気持ちもびっくりしております。最近では体がどこから冷えてくるのかを芯から指先まで感じるようになって少しでも冬と一体になろうと思っておりますが、私基本的に寒さにはめっぽう弱く、今年からようやくズボン下を導入しました。非常に暖かく、欠かせないものになっております。ただ、去年までははいていなかったんです。これは、私が年齢とともに寒さに弱くなってきたのか、今年の冬が特別寒いのか……。それはさておき、残りの冬、風邪引かないように楽しみたいたいと思います!みなさまも体調にはお気を付けてください☆